

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	米沢市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高畠町	公立高畠病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄		ド…人間ドック	透…人工透析	Ⅰ…ICU・CCU	末…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄		救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
		地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	607	71.6	68.3	67.6	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	2	28.7	30.1	50.0	
計	609	71.4	68.2	67.5	
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.6	10.4	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		53,513,562
1 固定資産		46,346,852
(1) 有形固定資産		43,359,459
(2) 無形固定資産		11,107
(3) 投資その他の資産		2,976,286
2 流動資産		7,166,710
(1) 現金及び預金		592,390
(2) 未収金及び未収収益		6,433,270
(3) 貸倒引当金()		26,792
(4) 貯蔵品		167,842
3 繰延資産		-
負債合計		65,741,214
1 固定負債		47,142,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		33,934,908
(2) その他の企業債		137,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		1,134,291
(5) 引当金		11,925,197
(6) リース債務		10,804
2 流動負債		12,834,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,786,719
(2) その他の企業債		12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		1,509,997
(6) リース債務		14,679
(7) 一時借入金		5,000,000
(8) 未払金及び未払費用		3,237,364
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		5,764,430
(1) 長期前受金		35,102,394
(2) 長期前受金収益化累計額()		29,337,964
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-
資本合計		-12,227,652
1 資本金		24,310,040
2 剰余金		-36,537,692
(1) 資本剰余金		77,077
(2) 利益剰余金		-36,614,769
負債・資本合計		53,513,562
不良債務		2,880,655
実質資金不足額		2,880,655
資本不足額()		12,227,652
資本不足額(繰延収益控除後)()		6,463,222
備考		

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,353,151	3,304,214
資本勘定繰入	1,494,889	1,494,889
計	4,848,040	4,799,103

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		1,068,027
決 算 規 模 (千円)		664,557,243
標 準 財 政 規 模 (千円)		330,114,778
財 政 力 指 数		0.35801
経 常 収 支 比 率 (%)		92.4
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	12.8
	将 来 負 担 比 率 (%)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,353,151	3,304,214
資本勘定繰入	1,494,889	1,494,889
計	4,848,040	4,799,103

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		新庄病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	27,956㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄		ド…人間ドック		透…人工透析		I…ICU・CCU		未…NICU・未熟児室		訓…運動機能訓練室		ガ…ガン(放射線)診療	
指定病院の状況欄		救…救急告示病院		臨…臨床研修病院		が…がん診療連携拠点病院		感…感染症指定医療機関		へ…へき地医療拠点病院		災…災害拠点病院	
		地…地域医療支援病院		特…特定機能病院		輪…病院群輪番制病院							

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	321	77.2	55.8	60.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	37.3	38.6	30.5
計	325	76.7	55.7	60.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.0	14.2

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		53,513,562		
1	固定資産	46,346,852		
	(1)有形固定資産	43,359,459		
	(2)無形固定資産	11,107		
	(3)投資その他の資産	2,976,286		
2	流動資産	7,166,710		
	(1)現金及び預金	592,390		
	(2)未収金及び未収収益	6,433,270		
	(3)貸倒引当金()	26,792		
	(4)貯蔵品	167,842		
3	繰延資産	-		
負債合計		65,741,214		
1	固定負債	47,142,700		
	(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,934,908		
	(2)その他の企業債	137,500		
	(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-		
	(4)その他の長期借入金	1,134,291		
	(5)引当金	11,925,197		
	(6)リース債務	10,804		
2	流動負債	12,834,084		
	(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,786,719		
	(2)その他の企業債	12,500		
	(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-		
	(4)その他の長期借入金	-		
	(5)引当金	1,509,997		
	(6)リース債務	14,679		
	(7)一時借入金	5,000,000		
	(8)未払金及び未払費用	3,237,364		
	(9)前受金及び前受収益	-		
3	繰延収益	5,764,430		
	(1)長期前受金	35,102,394		
	(2)長期前受収益化累計額()	29,337,964		
	(3)繰延運営権対価	-		
	(4)繰延運営権対価収益化累計額()	-		
	(5)運営権者更新投資	-		
	(6)運営権者更新投資収益化累計額()	-		
資本合計		-12,227,652		
1	資本金	24,310,040		
2	剰余金	-36,537,692		
	(1)資本剰余金	77,077		
	(2)利益剰余金	-36,614,769		
負債・資本合計		53,513,562		
不良債務		2,880,655		
実質資金不足額		2,880,655		
資本不足額()		12,227,652		
資本不足額(繰延収益控除後)()		6,463,222		
備考				
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。				

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(％)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	12.8
	将来負担比率(％)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,923,114	1,911,956
資本勘定繰入	296,812	296,812
計	2,219,926	2,208,768

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(％)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(％)	8.5

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	Ⅰ…ICU・CCU	末…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	321	77.2	55.8	60.6	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	37.3	38.6	30.5	
計	325	76.7	55.7	60.4	
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.0	14.2	

貸借対照表		(千円)
区分	決算額	
資産合計	53,513,562	
1 固定資産	46,346,852	
(1) 有形固定資産	43,359,459	
(2) 無形固定資産	11,107	
(3) 投資その他の資産	2,976,286	
2 流動資産	7,166,710	
(1) 現金及び預金	592,390	
(2) 未収金及び未収収益	6,433,270	
(3) 貸倒引当金()	26,792	
(4) 貯蔵品	167,842	
3 繰延資産	-	
負債合計	65,741,214	
1 固定負債	47,142,700	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,934,908	
(2) その他の企業債	137,500	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	1,134,291	
(5) 引当金	11,925,197	
(6) リース債務	10,804	
2 流動負債	12,834,084	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,786,719	
(2) その他の企業債	12,500	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	1,509,997	
(6) リース債務	14,679	
(7) 一時借入金	5,000,000	
(8) 未払金及び未払費用	3,237,364	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	5,764,430	
(1) 長期前受金	35,102,394	
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,337,964	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	-12,227,652	
1 資本金	24,310,040	
2 剰余金	-36,537,692	
(1) 資本剰余金	77,077	
(2) 利益剰余金	-36,614,769	
負債・資本合計	53,513,562	
不良債務	2,880,655	
実質資金不足額	2,880,655	
資本不足額()	12,227,652	
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,463,222	
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,923,114	1,911,956
資本勘定繰入	296,812	296,812
計	2,219,926	2,208,768

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		河北病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	17,981㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救臨感輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	130	55.2	54.3	52.9	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	6	21.2	37.5	18.4	
計	136	53.7	53.5	51.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	16.2	16.6	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				53,513,562	
1 固定資産				46,346,852	
(1) 有形固定資産				43,359,459	
(2) 無形固定資産				11,107	
(3) 投資その他の資産				2,976,286	
2 流動資産				7,166,710	
(1) 現金及び預金				592,390	
(2) 未収金及び未収収益				6,433,270	
(3) 貸倒引当金()				26,792	
(4) 貯蔵品				167,842	
3 繰延資産				-	
負債合計				65,741,214	
1 固定負債				47,142,700	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				33,934,908	
(2) その他の企業債				137,500	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				1,134,291	
(5) 引当金				11,925,197	
(6) リース債務				10,804	
2 流動負債				12,834,084	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,786,719	
(2) その他の企業債				12,500	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,509,997	
(6) リース債務				14,679	
(7) 一時借入金				5,000,000	
(8) 未払金及び未払費用				3,237,364	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				5,764,430	
(1) 長期前受金				35,102,394	
(2) 長期前受金収益化累計額()				29,337,964	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				-12,227,652	
1 資本金				24,310,040	
2 剰余金				-36,537,692	
(1) 資本剰余金				77,077	
(2) 利益剰余金				-36,614,769	
負債・資本合計				53,513,562	
不良債務				2,880,655	
実質資金不足額				2,880,655	
資本不足額()				12,227,652	
資本不足額(繰延収益控除後)()				6,463,222	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。					

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,133,427	1,126,171
資本勘定繰入	154,868	154,868
計	1,288,295	1,281,039

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		こころの医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,909㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	87.1	86.2	90.7
感染症	-	-	-	-
計	214	87.1	86.2	90.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	53,513,562
1 固定資産	46,346,852
(1)有形固定資産	43,359,459
(2)無形固定資産	11,107
(3)投資その他の資産	2,976,286
2 流動資産	7,166,710
(1)現金及び預金	592,390
(2)未収金及び未収収益	6,433,270
(3)貸倒引当金()	26,792
(4)貯蔵品	167,842
3 繰延資産	-
負債合計	65,741,214
1 固定負債	47,142,700
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,934,908
(2)その他の企業債	137,500
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4)その他の長期借入金	1,134,291
(5)引当金	11,925,197
(6)リース債務	10,804
2 流動負債	12,834,084
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,786,719
(2)その他の企業債	12,500
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4)その他の長期借入金	-
(5)引当金	1,509,997
(6)リース債務	14,679
(7)一時借入金	5,000,000
(8)未払金及び未払費用	3,237,364
(9)前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,764,430
(1)長期前受金	35,102,394
(2)長期前受収益化累計額()	29,337,964
(3)繰延運営権対価	-
(4)繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5)運営権者更新投資	-
(6)運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,227,652
1 資本金	24,310,040
2 剰余金	-36,537,692
(1)資本金剰余金	77,077
(2)利益剰余金	-36,614,769
負債・資本合計	53,513,562
不良債務	2,880,655
実質資金不足額	2,880,655
資本不足額()	12,227,652
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,463,222
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(％)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	12.8
	将来負担比率(％)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	819,721	812,005
資本勘定繰入	104,763	104,763
計	924,484	916,768

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(％)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(％)	8.5

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

特殊診療機能欄
指定病院の状況欄

ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	87.1	86.2	90.7
感染症	-	-	-	-
計	214	87.1	86.2	90.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	53,513,562
1 固定資産	46,346,852
(1) 有形固定資産	43,359,459
(2) 無形固定資産	11,107
(3) 投資その他の資産	2,976,286
2 流動資産	7,166,710
(1) 現金及び預金	592,390
(2) 未収金及び未収収益	6,433,270
(3) 貸倒引当金()	26,792
(4) 貯蔵品	167,842
3 繰延資産	-
負債合計	65,741,214
1 固定負債	47,142,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,934,908
(2) その他の企業債	137,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,134,291
(5) 引当金	11,925,197
(6) リース債務	10,804
2 流動負債	12,834,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,786,719
(2) その他の企業債	12,500
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,509,997
(6) リース債務	14,679
(7) 一時借入金	5,000,000
(8) 未払金及び未払費用	3,237,364
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,764,430
(1) 長期前受金	35,102,394
(2) 長期前受金収益化累計額()	29,337,964
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,227,652
1 資本金	24,310,040
2 剰余金	-36,537,692
(1) 資本剰余金	77,077
(2) 利益剰余金	-36,614,769
負債・資本合計	53,513,562
不良債務	2,880,655
実質資金不足額	2,880,655
資本不足額()	12,227,652
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,463,222
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設 立 団 体 の 状 況	
人 口 (人)	
1,068,027	
決 算 規 模 (千円)	
664,557,243	
標 準 財 政 規 模 (千円)	
330,114,778	
財 政 力 指 数	
0.35801	
経 常 収 支 比 率 (%)	
92.4	
健全化	実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
判断比率	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)
	12.8
	将 来 負 担 比 率 (%)
	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	819,721	812,005
資本勘定繰入	104,763	104,763
計	924,484	916,768

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		旧日本海病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
D P C 対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

貸借対照表(千円)			
区分		決算額	
資産合計		-	
1 固定資産		-	
(1) 有形固定資産		-	
(2) 無形固定資産		-	
(3) 投資その他の資産		-	
2 流動資産		-	
(1) 現金及び預金		-	
(2) 未収金及び未収収益		-	
(3) 貸倒引当金()		-	
(4) 貯蔵品		-	
3 繰延資産		-	
負債合計		-	
1 固定負債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		-	
(6) リース債務		-	
2 流動負債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		-	
(6) リース債務		-	
3 繰延収益		-	
(1) 長期前受金		-	
(2) 長期前受金収益化累計額()		-	
(3) 繰延運営権対価		-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-	
(5) 運営権者更新投資		-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-	
資本合計		-	
1 資本金		-	
2 剰余金		-	
(1) 資本剰余金		-	
(2) 利益剰余金		-	
負債・資本合計		-	
不良債務		-	
実質資金不足額		-	
資本不足額()		-	
資本不足額(繰延収益控除後)()		-	
備考			
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。			

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	664,557,243	
標準財政規模(千円)	330,114,778	
財政力指数	0.35801	
経常収支比率(％)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	12.8
	将来負担比率(％)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,653	1,653
資本勘定繰入	21,213	21,213
計	22,866	22,866

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(％)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(％)	8.5

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		1,068,027
決 算 規 模 (千円)		664,557,243
標 準 財 政 規 模 (千円)		330,114,778
財 政 力 指 数		0.35801
経 常 収 支 比 率 (%)		92.4
健全化	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
判断比率	実 質 公 債 費 比 率 (%)	12.8
	将 来 負 担 比 率 (%)	218.3

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,653	1,653
資本勘定繰入	21,213	21,213
計	22,866	22,866

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	2,880,655	8.2
令和4年度	2,067,998	6.4
令和3年度	3,147,882	10.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.7
健全化法上の資金不足額(千円)	2,868,155
健全化法上の資金不足比率(%)	8.1
地財法上の資金不足額(千円)	3,018,155
地財法上の資金不足比率(%)	8.5

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		山形市			
病院名		市立病院済生館			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,950㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	528	72.0	72.7	72.5	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	528	72.0	72.7	72.5	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.4	11.6	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				19,732,628	
1 固定資産				10,722,600	
(1) 有形固定資産				9,232,394	
(2) 無形固定資産				20,978	
(3) 投資その他の資産				1,469,228	
2 流動資産				9,010,028	
(1) 現金及び預金				7,013,921	
(2) 未収金及び未収収益				1,962,305	
(3) 貸倒引当金()				21,124	
(4) 貯蔵品				51,034	
3 繰延資産				-	
負債合計				5,874,616	
1 固定負債				3,371,179	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				587,735	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				2,636,087	
(6) リース債務				147,357	
2 流動負債				1,705,421	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				332,210	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				396,710	
(6) リース債務				57,008	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				880,850	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				798,016	
(1) 長期前受金				3,108,260	
(2) 長期前受金収益化累計額()				2,310,244	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				13,858,012	
1 資本金				10,439,546	
2 剰余金				3,418,466	
(1) 資本剰余金				444,740	
(2) 利益剰余金				2,973,726	
負債・資本合計				19,732,628	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	981,318	1,095,505
資本勘定繰入	294,078	117,486
計	1,275,396	1,212,991

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。					

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		米沢市			
病院名		米沢市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,966㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	38	指定病院の状況	救臨地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	263	81.5	71.5	72.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	263	81.5	71.5	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	13.9	13.6

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		16,619,505		
1 固定資産		14,789,349		
(1) 有形固定資産		14,730,499		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		58,850		
2 流動資産		1,830,156		
(1) 現金及び預金		479,788		
(2) 未収金及び未収収益		1,308,567		
(3) 貸倒引当金()		3,249		
(4) 貯蔵品		44,874		
3 繰延資産		-		
負債合計		18,144,211		
1 固定負債		14,926,285		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		11,836,957		
(2) その他の企業債		500,000		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		2,383,215		
(6) リース債務		97,832		
2 流動負債		1,551,888		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		542,171		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		267,547		
(6) リース債務		19,217		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		663,086		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		1,666,038		
(1) 長期前受金		3,847,232		
(2) 長期前受金収益化累計額()		2,181,194		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		-1,524,706		
1 資本金		9,532,177		
2 剰余金		-11,056,883		
(1) 資本剰余金		36,224		
(2) 利益剰余金		-11,093,107		
負債・資本合計		16,619,505		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		1,524,706		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,171,712	951,979
資本勘定繰入	258,072	258,072
計	1,429,784	1,210,051

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	161.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総収益	7,994,761			
1 経常収益	7,993,309			
(1) 医業収益	6,856,978			
(うち修正医業収益)	6,545,432			
入院収益	4,511,729			
外来収益	1,886,211			
診療収入計	6,397,940			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	459,038			
(うち他会計負担金)	311,546			
(2) 医業外収益	1,136,331			
(うち国・都道府県補助金)	291,107			
(うち他会計補助・負担金)	640,433			
(うち長期前受金戻入)	132,088			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,452			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,374,459			
2 経常費用	9,283,597			
(1) 医業費用	8,152,639			
職員給与費	4,468,402	65.2	58.7	63.9
材料費	1,495,923	21.8	26.9	21.1
(うち薬品費)	676,963	9.9	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	815,539	11.9	11.7	10.2
減価償却費	249,076	3.6	8.5	9.3
経費	1,721,841	25.1	21.5	28.2
(うち委託料)	900,764	13.1	11.5	14.0
研究研修費	21,735			
資産減耗費	195,662			
(2) 医業外費用	1,130,958			
(うち支払利息)	73,401	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	90,862			
損益				
経常損益	-1,290,288			
純損益	-1,379,698			
累積欠損金	11,093,107			
経常収支比率	86.1		96.5	93.2
医業収支比率	84.1		86.0	81.2
修正医業収支比率	80.3		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	11.9		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	75.8		85.4	80.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		鶴岡市			
病院名		荘内病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	Ⅰ…ⅠCU・CCU	末…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	521	68.8	70.0	69.2	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	521	68.8	70.0	69.2	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.2	13.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				18,276,586	
1 固定資産				13,907,763	
(1) 有形固定資産				13,739,277	
(2) 無形固定資産				2,346	
(3) 投資その他の資産				166,140	
2 流動資産				4,368,823	
(1) 現金及び預金				2,196,531	
(2) 未収金及び未収収益				2,014,144	
(3) 貸倒引当金()				79,526	
(4) 貯蔵品				237,674	
3 繰延資産				-	
負債合計				17,721,071	
1 固定負債				12,858,983	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				10,386,958	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				2,471,190	
(6) リース債務				835	
2 流動負債				3,353,140	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,736,835	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				448,089	
(6) リース債務				911	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,112,982	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				1,508,948	
(1) 長期前受金				9,804,177	
(2) 長期前受金収益化累計額()				8,295,229	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				555,515	
1 資本金				10,803,101	
2 剰余金				-10,247,586	
(1) 資本剰余金				947,788	
(2) 利益剰余金				-11,195,374	
負債・資本合計				18,276,586	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,119,309	1,116,447
資本勘定繰入	902,603	903,767
計	2,021,912	2,020,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		鶴岡市			
病院名		湯田川温泉リハビリテーション病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,875㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	25：1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	-	-	
療養	120	80.8	79.4	78.8	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	120	80.8	79.4	78.8	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-	

貸借対照表		(千円)
区分	決算額	
資産合計	18,276,586	
1 固定資産	13,907,763	
(1) 有形固定資産	13,739,277	
(2) 無形固定資産	2,346	
(3) 投資その他の資産	166,140	
2 流動資産	4,368,823	
(1) 現金及び預金	2,196,531	
(2) 未収金及び未収収益	2,014,144	
(3) 貸倒引当金()	79,526	
(4) 貯蔵品	237,674	
3 繰延資産	-	
負債合計	17,721,071	
1 固定負債	12,858,983	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,386,958	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	2,471,190	
(6) リース債務	835	
2 流動負債	3,353,140	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,736,835	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	448,089	
(6) リース債務	911	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	1,112,982	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	1,508,948	
(1) 長期前受金	9,804,177	
(2) 長期前受金収益化累計額()	8,295,229	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	555,515	
1 資本金	10,803,101	
2 剰余金	-10,247,586	
(1) 資本剰余金	947,788	
(2) 利益剰余金	-11,195,374	
負債・資本合計	18,276,586	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額()	-	
資本不足額(繰延収益控除後)()	-	
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	18,137	19,511
資本勘定繰入	56,509	108,804
計	74,646	128,315

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,358,584				
1 経常収益	1,358,584				
(1) 医業収益	1,268,553				
(うち修正医業収益)	1,268,553				
入院収益	1,166,934				
外来収益	89,412				
診療収入計	1,256,346				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	12,207				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	90,031				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	19,511				
(うち長期前受金戻入)	64,820				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,354,617				
2 経常費用	1,354,617				
(1) 医業費用	1,317,199				
職員給与費	5,380	0.4	58.7	67.7	
材料費	-	-	26.9	18.3	
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1	
減価償却費	64,531	5.1	8.5	10.3	
経費	1,246,844	98.3	21.5	29.4	
(うち委託料)	1,242,579	98.0	11.5	13.6	
研究研修費	-				
資産減耗費	444				
(2) 医業外費用	37,418				
(うち支払利息)	3,924	0.3	0.9	1.1	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	3,967			
	純損益	3,967			
累積欠損金	504,154				
経常収支比率	100.3		96.5	95.4	
医業収支比率	96.3		86.0	79.1	
修正医業収支比率	96.3		83.2	74.9	
他会計繰入金対経常収益比率	1.4		11.5	17.0	
他会計繰入金対医業収益比率	1.5		13.7	21.8	
他会計繰入金対総収益比率	1.4		11.5	17.1	
実質収益対経常費用比率	98.9		85.4	79.2	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		酒田市			
病院名		八幡病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	-㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄					ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄					救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
					地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

貸借対照表（千円）				
区分		決算額		
資産合計		-		
1 固定資産		-		
（1）有形固定資産		-		
（2）無形固定資産		-		
（3）投資その他の資産		-		
2 流動資産		-		
（1）現金及び預金		-		
（2）未収金及び未収収益		-		
（3）貸倒引当金（ ）		-		
（4）貯蔵品		-		
3 繰延資産		-		
負債合計		-		
1 固定負債		-		
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債		-		
（2）その他の企業債		-		
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
（4）その他の長期借入金		-		
（5）引当金		-		
（6）リース債務		-		
2 流動負債		-		
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債		-		
（2）その他の企業債		-		
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
（4）その他の長期借入金		-		
（5）引当金		-		
（6）リース債務		-		
3 繰延収益		-		
（1）長期前受金		-		
（2）長期前受金収益化累計額（ ）		-		
（3）繰延運営権対価		-		
（4）繰延運営権対価収益化累計額（ ）		-		
（5）運営権者更新投資		-		
（6）運営権者更新投資収益化累計額（ ）		-		
資本合計		-		
1 資本金		-		
2 剰余金		-		
（1）資本剰余金		-		
（2）利益剰余金		-		
負債・資本合計		-		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額（ ）		-		
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）		-		
備考				

設立団体の状況		
人口（人）	100,273	
決算規模（千円）	60,244,049	
標準財政規模（千円）	29,622,357	
財政力指数	0.48	
経常収支比率（％）	97.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-
	連結実質赤字比率（％）	-
	実質公債費比率（％）	10.0
	将来負担比率（％）	6.5

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,022	2,044
資本勘定繰入	4,566	9,131
計	5,588	11,175

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（％）
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（％）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（％）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（％）	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費（経常的経費）に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費 医 業 収 益	用 全 国 平 均	類 似 平 均
総収益	2,044			
1 経常収益	2,044			
（1）医業収益	-			
（うち修正医業収益）	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	2,044			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	2,044			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,044			
2 経常費用	2,044			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	89.5
材料費	-	-	26.9	13.4
（うち薬品費）	-	-	14.8	7.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.7	5.5
減価償却費	-	-	8.5	14.0
経費	-	-	21.5	46.3
（うち委託料）	-	-	11.5	22.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	2,044			
（うち支払利息）	2,044	-	0.9	1.0
（3）特別損失	-			
損益	経常損益	-		
	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	97.3
医業収支比率	-		86.0	60.9
修正医業収支比率	-		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	-		85.4	63.3

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		寒河江市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,569㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	56	76.3	72.0	82.0	
療養	42	92.9	95.3	95.9	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	98	83.4	82.0	88.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		21.5	21.0	17.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				1,800,540	
1 固定資産				1,263,361	
(1) 有形固定資産				1,235,195	
(2) 無形固定資産				51	
(3) 投資その他の資産				28,115	
2 流動資産				537,179	
(1) 現金及び預金				297,355	
(2) 未収金及び未収収益				233,238	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				6,586	
3 繰延資産				-	
負債合計				684,990	
1 固定負債				354,243	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				349,733	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				4,510	
2 流動負債				261,010	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				76,642	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				84,250	
(6) リース債務				4,920	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				95,198	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				69,737	
(1) 長期前受金				262,840	
(2) 長期前受金収益化累計額()				193,103	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,115,550	
1 資本金				1,123,303	
2 剰余金				-7,753	
(1) 資本剰余金				38,060	
(2) 利益剰余金				-45,813	
負債・資本合計				1,800,540	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	419,200	419,200
資本勘定繰入	40,800	40,800
計	460,000	460,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：	
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。	

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		天童市			
病院名		天童市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,683㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	54	88.4	84.9	89.9	
療養	30	95.5	88.9	94.8	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	84	91.0	86.3	91.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	24.0	20.3	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				3,450,202	
1 固定資産				1,824,150	
(1) 有形固定資産				1,824,150	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				1,626,052	
(1) 現金及び預金				1,384,194	
(2) 未収金及び未収収益				238,019	
(3) 貸倒引当金()				4,204	
(4) 貯蔵品				8,043	
3 繰延資産				-	
負債合計				2,626,258	
1 固定負債				2,191,979	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,808,975	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				359,351	
(6) リース債務				23,653	
2 流動負債				343,864	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				208,351	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				45,013	
(6) リース債務				11,134	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				77,852	
(9) 前受金及び前受収益				1,514	
3 繰延収益				90,415	
(1) 長期前受金				1,400,367	
(2) 長期前受金収益化累計額()				1,309,952	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				823,944	
1 資本金				11,147	
2 剰余金				812,797	
(1) 資本剰余金				275,369	
(2) 利益剰余金				537,428	
負債・資本合計				3,450,202	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	186,729	226,246
資本勘定繰入	93,687	187,374
計	280,416	413,620

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		西川町			
病院名		町立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院				

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	43	31.8	31.9	32.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	31.8	31.9	32.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	14.6	13.3

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		956,898		
1 固定資産		600,931		
(1) 有形固定資産		590,474		
(2) 無形固定資産		249		
(3) 投資その他の資産		10,208		
2 流動資産		355,967		
(1) 現金及び預金		67,132		
(2) 未収金及び未収収益		284,033		
(3) 貸倒引当金()		-		
(4) 貯蔵品		4,802		
3 繰延資産		-		
負債合計		169,239		
1 固定負債		28,888		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		18,756		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		10,132		
2 流動負債		100,123		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		11,597		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		28,600		
(6) リース債務		968		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		54,852		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		40,228		
(1) 長期前受金		204,115		
(2) 長期前受金収益化累計額()		163,887		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		787,659		
1 資本金		937,697		
2 剰余金		-150,038		
(1) 資本剰余金		2,446		
(2) 利益剰余金		-152,484		
負債・資本合計		956,898		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,373	261,373
資本勘定繰入	8,627	8,627
計	270,000	270,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	633,990			
1 経常収益	633,990			
(1) 医業収益	388,891			
(うち修正医業収益)	345,672			
入院収益	137,451			
外来収益	151,180			
診療収入計	288,631			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	100,260			
(うち他会計負担金)	43,219			
(2) 医業外収益	245,099			
(うち国・都道府県補助金)	7,423			
(うち他会計補助・負担金)	218,154			
(うち長期前受金戻入)	11,341			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	741,872			
2 経常費用	741,872			
(1) 医業費用	721,741			
職員給与費	436,056	112.1	58.7	89.5
材料費	50,899	13.1	26.9	13.4
(うち薬品費)	18,078	4.6	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,077	7.2	11.7	5.5
減価償却費	57,962	14.9	8.5	14.0
経費	174,340	44.8	21.5	46.3
(うち委託料)	63,734	16.4	11.5	22.2
研究研修費	565			
資産減耗費	1,919			
(2) 医業外費用	20,131			
(うち支払利息)	1,154	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	常損益	-107,882		
純	損益	-107,882		
累積欠損金	152,623			
経常収支比率	85.5		96.5	97.3
医業収支比率	53.9		86.0	60.9
修正医業収支比率	47.9		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	41.2		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	67.2		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	41.2		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	50.2		85.4	63.3

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		朝日町			
病院名		町立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	50	35.4	39.5	35.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	50	35.4	39.5	35.1	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	18.3	18.2	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				1,022,488	
1 固定資産				633,278	
(1) 有形固定資産				632,749	
(2) 無形固定資産				529	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				389,210	
(1) 現金及び預金				261,380	
(2) 未収金及び未収収益				124,414	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				3,416	
3 繰延資産				-	
負債合計				486,068	
1 固定負債				352,962	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				352,962	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				33,416	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				-	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				28,700	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				4,716	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				99,690	
(1) 長期前受金				341,926	
(2) 長期前受金収益化累計額()				242,236	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				536,420	
1 資本金				923,692	
2 剰余金				-387,272	
(1) 資本剰余金				250	
(2) 利益剰余金				-387,522	
負債・資本合計				1,022,488	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,956	299,499
資本勘定繰入	34,440	11,043
計	305,396	310,542

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	727,885				
1 経常収益	726,842				
(1) 医業収益	440,843				
(うち修正医業収益)	402,852				
入院収益	189,546				
外来収益	178,882				
診療収入計	368,428				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	72,415				
(うち他会計負担金)	37,991				
(2) 医業外収益	285,999				
(うち国・都道府県補助金)	6,986				
(うち他会計補助・負担金)	261,508				
(うち長期前受金戻入)	12,458				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,043				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	781,846				
2 経常費用	777,041				
(1) 医業費用	759,102				
職員給与費	469,293	106.5	58.7	78.7	
材料費	52,819	12.0	26.9	14.5	
(うち薬品費)	23,997	5.4	14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,850	5.0	11.7	6.1	
減価償却費	57,344	13.0	8.5	11.8	
経費	178,681	40.5	21.5	32.3	
(うち委託料)	61,607	14.0	11.5	15.3	
研究研修費	957				
資産減耗費	8				
(2) 医業外費用	17,939				
(うち支払利息)	3,922	0.9	0.9	1.1	
(3) 特別損失	4,805				
損益	経常損益	-50,199			
	純損益	-53,961			
累積欠損金		564,968			
経常収支比率		93.5	96.5	96.4	
医業収支比率		58.1	86.0	72.4	
修正医業収支比率		53.1	83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率		41.2	11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率		67.9	13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率		41.1	11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率		55.0	85.4	73.0	

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		最上町			
病院名		町立最上病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,406㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	透…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	60	75.4	71.1	80.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	60	75.4	71.1	80.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		43.7	40.6	44.5	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				1,615,160	
1 固定資産				1,426,535	
(1) 有形固定資産				1,426,027	
(2) 無形固定資産				508	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				188,625	
(1) 現金及び預金				80,244	
(2) 未収金及び未収収益				104,935	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				3,446	
3 繰延資産				-	
負債合計				564,661	
1 固定負債				211,663	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				211,663	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				139,078	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				69,094	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				27,182	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				39,439	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				213,920	
(1) 長期前受金				622,743	
(2) 長期前受金収益化累計額()				408,823	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,050,499	
1 資本金				936,770	
2 剰余金				113,729	
(1) 資本剰余金				18,925	
(2) 利益剰余金				94,804	
負債・資本合計				1,615,160	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	476,191	480,834
資本勘定繰入	98,736	103,874
計	574,927	584,708

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		真室川町			
病院名		町立真室川病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,563㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	55	74.5	75.1	74.8	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	55	74.5	75.1	74.8	
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	23.1	21.2	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				2,410,072	
1 固定資産				2,060,869	
(1) 有形固定資産				2,060,869	
(2) 無形固定資産				-	
(3) 投資その他の資産				-	
2 流動資産				349,203	
(1) 現金及び預金				187,553	
(2) 未収金及び未収収益				136,594	
(3) 貸倒引当金()				-	
(4) 貯蔵品				25,056	
3 繰延資産				-	
負債合計				830,463	
1 固定負債				489,753	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				479,150	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				10,603	
2 流動負債				205,550	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				108,015	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				39,186	
(6) リース債務				4,689	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				51,303	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				135,160	
(1) 長期前受金				401,378	
(2) 長期前受金収益化累計額()				266,218	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,579,609	
1 資本金				1,494,929	
2 剰余金				84,680	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				84,680	
負債・資本合計				2,410,072	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,925	277,300
資本勘定繰入	46,529	44,200
計	318,454	321,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考：					
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。					

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		高畠町			
病院名		公立高畠病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,305㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	89	91.7	88.3	91.7	
療養	41	78.6	83.1	83.9	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	130	87.5	86.7	89.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		34.0	34.8	9.5	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				2,991,189	
1 固定資産				2,216,431	
(1) 有形固定資産				2,199,210	
(2) 無形固定資産				841	
(3) 投資その他の資産				16,380	
2 流動資産				774,758	
(1) 現金及び預金				430,609	
(2) 未収金及び未収収益				340,169	
(3) 貸倒引当金()				5,000	
(4) 貯蔵品				8,719	
3 繰延資産				-	
負債合計				1,259,081	
1 固定負債				533,073	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				533,073	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				503,904	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				320,111	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				104,492	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				64,735	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				222,104	
(1) 長期前受金				557,090	
(2) 長期前受金収益化累計額()				334,986	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				1,732,108	
1 資本金				1,028,000	
2 剰余金				704,108	
(1) 資本剰余金				3,620	
(2) 利益剰余金				700,488	
負債・資本合計				2,991,189	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	305,994	337,092
資本勘定繰入	215,470	170,220
計	521,464	507,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		小国町			
病院名		町立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,613㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	13：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック	透...人工透析	I...ICU・CCU	未...NICU・未熟児室	訓...運動機能訓練室	ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救...救急告示病院	臨...臨床研修病院	が...がん診療連携拠点病院	感...感染症指定医療機関	へ...へき地医療拠点病院	災...災害拠点病院
	地...地域医療支援病院	特...特定機能病院	輪...病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	26	52.1	47.4	54.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	26	52.1	47.4	54.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	22.7	23.1

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,648,913		
1 固定資産		1,334,624		
(1) 有形固定資産		1,334,430		
(2) 無形固定資産		194		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		314,289		
(1) 現金及び預金		204,694		
(2) 未収金及び未収収益		101,488		
(3) 貸倒引当金()		1,335		
(4) 貯蔵品		9,063		
3 繰延資産		-		
負債合計		1,123,776		
1 固定負債		569,746		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		481,389		
(2) その他の企業債		75,517		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		12,840		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		196,237		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		94,658		
(2) その他の企業債		6,783		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		33,364		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		55,763		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		357,793		
(1) 長期前受金		1,577,518		
(2) 長期前受金収益化累計額()		1,219,725		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		525,137		
1 資本金		499,611		
2 剰余金		25,526		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		25,526		
負債・資本合計		1,648,913		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	512,619	503,702
資本勘定繰入	59,844	-
計	572,463	503,702

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,102,275			
1 経常収益	1,102,275			
(1) 医業収益	601,985			
(うち修正医業収益)	545,021			
入院収益	279,684			
外来収益	224,006			
診療収入計	503,690			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	98,295			
(うち他会計負担金)	56,964			
(2) 医業外収益	500,290			
(うち国・都道府県補助金)	5,964			
(うち他会計補助・負担金)	446,738			
(うち長期前受金戻入)	37,143			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,074,377			
2 経常費用	1,071,372			
(1) 医業費用	1,024,047			
職員給与費	491,900	81.7	58.7	89.5
材料費	76,640	12.7	26.9	13.4
(うち薬品費)	36,421	6.1	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,938	6.5	11.7	5.5
減価償却費	82,761	13.7	8.5	14.0
経費	367,501	61.0	21.5	46.3
(うち委託料)	140,454	23.3	11.5	22.2
研究研修費	1,583			
資産減耗費	3,662			
(2) 医業外費用	47,325			
(うち支払利息)	10,796	1.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,005			
損益	経常損益	30,903		
	純損益	27,898		
累積欠損金		-		
経常収支比率		102.9	96.5	97.3
医業収支比率		58.8	86.0	60.9
修正医業収支比率		53.2	83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率		45.7	11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率		83.7	13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率		45.7	11.5	35.0
実質収益対経常費用比率		55.9	85.4	63.3

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		白鷹町			
病院名		白鷹町立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,363㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	60	63.8	61.3	65.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	63.8	61.3	65.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	19.4	17.7

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,843,621		
1 固定資産		1,690,699		
(1) 有形固定資産		1,684,470		
(2) 無形固定資産		419		
(3) 投資その他の資産		5,810		
2 流動資産		152,922		
(1) 現金及び預金		6,269		
(2) 未収金及び未収収益		132,589		
(3) 貸倒引当金()		-		
(4) 貯蔵品		13,690		
3 繰延資産		-		
負債合計		796,317		
1 固定負債		479,574		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		329,574		
(2) その他の企業債		150,000		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		211,939		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		120,153		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		35,669		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		54,836		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		104,804		
(1) 長期前受金		299,086		
(2) 長期前受金収益化累計額()		194,282		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		1,047,304		
1 資本金		1,581,037		
2 剰余金		-533,733		
(1) 資本剰余金		-		
(2) 利益剰余金		-533,733		
負債・資本合計		1,843,621		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	308,823	358,022
資本勘定繰入	73,651	30,000
計	382,474	388,022

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	88,864
地財法上の資金不足比率(%)	9.9

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,135,518			
1 経常収益	1,135,518			
(1) 医業収益	890,136			
(うち修正医業収益)	728,054			
入院収益	379,491			
外来収益	243,553			
診療収入計	623,044			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	267,092			
(うち他会計負担金)	162,082			
(2) 医業外収益	245,382			
(うち国・都道府県補助金)	36,272			
(うち他会計補助・負担金)	195,940			
(うち長期前受金戻入)	8,711			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,191,246			
2 経常費用	1,191,246			
(1) 医業費用	1,142,169			
職員給与費	535,950	60.2	58.7	78.7
材料費	114,009	12.8	26.9	14.5
(うち薬品費)	29,421	3.3	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,172	7.9	11.7	6.1
減価償却費	87,811	9.9	8.5	11.8
経費	403,042	45.3	21.5	32.3
(うち委託料)	232,078	26.1	11.5	15.3
研究研修費	1,080			
資産減耗費	277			
(2) 医業外費用	49,077			
(うち支払利息)	9,965	1.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	常損益	-55,728		
純	損益	-55,728		
累積欠損金	533,733			
経常収支比率	95.3		96.5	96.4
医業収支比率	77.9		86.0	72.4
修正医業収支比率	63.7		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	31.5		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	40.2		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	31.5		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	65.3		85.4	73.0

備考：

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		北村山公立病院組合			
病院名		北村山公立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,099㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄		ド…人間ドック		透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄		救…救急告示病院		臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
		地…地域医療支援病院		特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	300	68.4	68.4	67.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	68.4	68.4	67.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	18.1	19.9

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		4,895,632		
1 固定資産		3,661,912		
(1) 有形固定資産		3,531,196		
(2) 無形固定資産		9,338		
(3) 投資その他の資産		121,378		
2 流動資産		1,233,720		
(1) 現金及び預金		465,753		
(2) 未収金及び未収収益		740,254		
(3) 貸倒引当金()		1,841		
(4) 貯蔵品		29,554		
3 繰延資産		-		
負債合計		2,912,791		
1 固定負債		2,014,864		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,431,331		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		563,164		
(6) リース債務		20,369		
2 流動負債		788,328		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		290,992		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		198,888		
(6) リース債務		19,807		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		249,902		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		109,599		
(1) 長期前受金		416,786		
(2) 長期前受金収益化累計額()		307,187		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()		-		
資本合計		1,982,841		
1 資本金		6,307,876		
2 剰余金		-4,325,035		
(1) 資本剰余金		14,583		
(2) 利益剰余金		-4,339,618		
負債・資本合計		4,895,632		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額()		-		
資本不足額(繰延収益控除後)()		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	791,890	803,807
資本勘定繰入	150,870	154,380
計	942,760	958,187

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	92.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考:

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		置賜広域病院企業団			
病院名		公立置賜総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	44,010㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	446	82.4	78.5	77.7	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	46	73.1	77.5	76.2	
感染症	4	-	-	-	
計	496	80.9	77.8	76.9	
平均在院日数(一般病床のみ)		1.2	1.1	10.9	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				24,280,641	
1 固定資産				18,902,944	
(1) 有形固定資産				18,842,033	
(2) 無形固定資産				2,504	
(3) 投資その他の資産				58,407	
2 流動資産				5,377,697	
(1) 現金及び預金				2,512,603	
(2) 未収金及び未収収益				2,795,698	
(3) 貸倒引当金()				52,886	
(4) 貯蔵品				119,547	
3 繰延資産				-	
負債合計				20,250,835	
1 固定負債				13,189,105	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				13,047,828	
(2) その他の企業債				141,277	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				4,051,359	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,167,482	
(2) その他の企業債				23,308	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				518,687	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,341,578	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				3,010,371	
(1) 長期前受金				26,280,326	
(2) 長期前受金収益化累計額()				23,269,955	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				4,029,806	
1 資本金				140,272	
2 剰余金				3,889,534	
(1) 資本剰余金				2,249,926	
(2) 利益剰余金				1,639,608	
負債・資本合計				24,280,641	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,178,192	1,158,632
資本勘定繰入	1,041,723	1,480,661
計	2,219,915	2,639,293

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		置賜広域病院企業団			
病院名		公立置賜長井病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,284㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	50	88.0	85.4	86.3	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	50	88.0	85.4	86.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		35.8	42.8	39.0	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				24,280,641	
1 固定資産				18,902,944	
(1) 有形固定資産				18,842,033	
(2) 無形固定資産				2,504	
(3) 投資その他の資産				58,407	
2 流動資産				5,377,697	
(1) 現金及び預金				2,512,603	
(2) 未収金及び未収収益				2,795,698	
(3) 貸倒引当金()				52,886	
(4) 貯蔵品				119,547	
3 繰延資産				-	
負債合計				20,250,835	
1 固定負債				13,189,105	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				13,047,828	
(2) その他の企業債				141,277	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				4,051,359	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,167,482	
(2) その他の企業債				23,308	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				518,687	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,341,578	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				3,010,371	
(1) 長期前受金				26,280,326	
(2) 長期前受金収益化累計額()				23,269,955	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				4,029,806	
1 資本金				140,272	
2 剰余金				3,889,534	
(1) 資本剰余金				2,249,926	
(2) 利益剰余金				1,639,608	
負債・資本合計				24,280,641	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	234,155	245,998
資本勘定繰入	95,759	166,103
計	329,914	412,101

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		置賜広域病院企業団			
病院名		公立置賜南陽病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,850㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄	ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄	救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
	地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	50	87.1	86.8	90.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	50	87.1	86.8	90.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		28.9	30.3	33.1	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				24,280,641	
1 固定資産				18,902,944	
(1) 有形固定資産				18,842,033	
(2) 無形固定資産				2,504	
(3) 投資その他の資産				58,407	
2 流動資産				5,377,697	
(1) 現金及び預金				2,512,603	
(2) 未収金及び未収収益				2,795,698	
(3) 貸倒引当金()				52,886	
(4) 貯蔵品				119,547	
3 繰延資産				-	
負債合計				20,250,835	
1 固定負債				13,189,105	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				13,047,828	
(2) その他の企業債				141,277	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				-	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				4,051,359	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,167,482	
(2) その他の企業債				23,308	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				518,687	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				1,341,578	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				3,010,371	
(1) 長期前受金				26,280,326	
(2) 長期前受金収益化累計額()				23,269,955	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()				-	
資本合計				4,029,806	
1 資本金				140,272	
2 剰余金				3,889,534	
(1) 資本剰余金				2,249,926	
(2) 利益剰余金				1,639,608	
負債・資本合計				24,280,641	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額()				-	
資本不足額(繰延収益控除後)()				-	
備考					
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。					

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,584	192,623
資本勘定繰入	45,196	90,392
計	234,780	283,015

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。